

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報

第2346回

平成19年1月16日(火) 雨(本年度 第26回)

会長報告

丸山隆志

先週・先々週の行事について

- 1/13 (土) : GSE 打ち合わせ会
- 1/13 (土) : 次期地区大小委員長会議・
大友 GE ご夫妻国際協議会出発歓送会

* * *

1月20日には大寒に入りますが、あまり暖冬なので23日の寒鰯汁例会の鰯の脂の乗りが心配です。姉妹・友好クラブからの出欠がまだですが多数の参加を期待しています。

世界文化遺産(出羽三山と最上川が織りなす文化的景観)

山形県では、世界遺産育成候補地として「出羽三山と最上川が織りなす文化的景観」をテーマに、出羽三山及び周辺地域、並びに最上川関係、それから村山地方を中心とする石鳥居群を選定しました。世界遺産は、歴史的に重要な建造物群や遺跡等である「文化遺産」と比類まれな自然景観や絶滅のおそれのある生物生息地等の「自然遺産」、この両方の価値を兼ね備えた「複合遺産」に分類されます。「出羽三山と最上川が織りなす文化的景観」は、「文化遺産：記念工作物、遺跡(文化的景観)」での登録を目指しております。世界文化遺産の候補として国連教育科学文化機関(ユネスコ)の「暫定リスト」に新たに掲載される国内遺産が、1月23日の文化審議会文化財分科会で決まります。

昨秋、文化庁の公募に24件の候補が全国自治体から提案され、審議会はこの中から「一けた程度まで絞り込む」方針。これを受け同庁が月内にユネスコへリスト掲載を申請します。暫定リストへの掲載は各国政府の申請通りとなるのが通例で、今年夏のユネスコ世界遺産委員会で認められる見通しです。残りの候補地については継続審査として、来年以降の追加掲載を目指します。審議会で実質的な選考作業を担当する同分科会特別委員会は「世界的に見て独自性があり、かつ普遍的価値を持つ人類共通

の遺産として認められるか」を重視し、遺産の保存管理や国指定文化財の指定状況を加味して判断します。ユネスコは近年、既に本登録の件数が多い中世の城や教会などの歴史建造物より、自然環境と文化が織りなす「文化的景観」や「産業遺産」など件数が少ない分野からの登録を優先する傾向があることから、「より可能性が高い分野を先にリストに掲載するのが本登録への近道」との意見も出ております。特別委は1月中旬に2回、非公開の審議で候補を選び分科会へ報告します。暫定リストへの掲載は容易では有りませんが、夢が叶うまで粘り強く運動を続けてもらいたいと思います。皆さんも陰ながらの応援を宜しくお願い致します。

亥

年男スピーチ

白幡憲一郎

「2007年問題」団塊の世代の中心である1947年(昭22年)生まれが、この2007年に60才となり大量に定年を迎えます。定年は大きな人生の節目です。定年退職は「第二の人生」の終わりであるとともに「第三の人生」の始まりでもあります。“60才から80才迄生きるとすれば活動時間は10万時間という長さ”です。

アメリカ有数の経済誌「フォーブス」社の「マルコム・フォーブス」は「人間夢を見ることをやめた時、生きる事をやめた事になる」と言っている。第三の人生が始まる今こそ「人生の新しいステージに立つんだ」と前向きに捉えていくことだと思います。

皆さん“家庭内ストーカー”という言葉をご存知でしょうか。これは定年後に起こる事だそうです。つまり妻も最初の内は感謝の気持ちがあるが、しばらくすると夫の存在が煩わしく感じるようになるということで、なぜなら夫は何もしないでずっと家にいるからなんです。それだけならいいんですが、頼るべき妻が忙しくして自分を全然相手にしてくれなくなると、自分だけ取り残された気持ちになりだんだん妻の日常を監視したり、スーパーに出か



ける時でも時間を計るようになるのだそうです。こういう症状が起きたら間違いなく“ストーカー行為”をやっていると自覚してください。そんな心配の無いのが鶴岡 RC の皆さんだと思っております。

“人生の新しいステージ”のなかに、「他者のために生きる事は自己のかけがえのない喜びをもたらす」。これは発達心理学者「エリック・エリクソン」の言葉で、中高年にとって重要な課題があると思います。それは「ジェネラティビティー(世代生成)」(一言で言えば後継の世代を立派に育てあげること)、この使命感にたって誰よりも青年の気概を持って次の世代を全力で育てているのが、“鶴岡ロータリークラブ”の皆さんであり、私がロータリアンとなって一番驚いた事の答えがここにありました。それは「他人に尽くす事が出来る人は、生き生きとしている」。このことが解るまで時間がかかりましたが、老年期に差し掛かり“豊かな老年期”にしていくためにも、生涯青年の気概を持って他者の為、青年の為に尽くす生き方に挑戦していきたいと思っております。

亥

年男スピーチ

越智 茂 昭

皆さん方のおかげで、防衛庁から防衛省へと昇格する事になりました。また今回は年男と言うことでお話できる機会を頂いたことに感謝するしだいです。



今年は2007年、私ども団塊の世代が大量に退職する年でもあります。私は一足先に定年となり第2の人生を歩んでいますが、このように自衛隊はどちらかというと特殊な組織となっています。海軍式経営法、海軍式教育法と時々聞きますが目的に沿い合理的にできていることは間違いの無いところだと思います。しかし皆さんの会社で取り入れるときは注意が必要ではと思います。組織を無駄が無く効率的に運用することについて海軍は長い歴史を持っています。ただドクトリンとしてまとめたのは英国海軍でありそれを受けた米国海兵隊です。

軍隊という組織は戦争に勝たなければならない宿命を持っていました。その為軍隊においても命の尊厳は当然ですが、犠牲を出さないことが目的になっては存在する意味はありません。つまり任務中に突然同僚がいなくなることを前提にした組織です。極端な話、艦長が戦死してもミサイルや大砲、乗員はまだ健在で充分戦えるわけですから、誰かが艦長代理になり戦闘を続けなければなりません。その代理が戦死したらまたその代理を、誰でも艦長が出来なければならない組織なわけです。

つまり、何事にも100%は望まない、その代り誰にでも同じように60%の合格点が取ればそれでパーフェクトという考えかたで成り立っています。その為普段から艦長の仕事は下の者にさせるように工夫されています。またマニュアルが整備され、マニュアルどおりやれば合格点は取れることとなっていますが世の中そんなに甘くはないという事は皆さん方ご承知の通りであります。

マニュアル通りでは相手のある戦争は勝てません。マニュアルから抜けだし上級指揮官になるにはそれなりの教育を受ける必要がありますが、これについてはまたの機会があればお話させて頂ければと思います。

委員会報告

出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会 員 数	47 人	出 席 率	65.91%
出 席 数	31 人	修正出席数	32 人
出 席 率	70.45%	確定出席率	72.73%

●メイクアップされた方

丸山 隆志君 嶺岸 禮三君 松浦 覚君
富田喜美子君 若生 恒吉君

●ビジター

GSE メンバー 三井 光君 (朝陽第四小学校)
熊川恒志君 (NEC 山形情報システム部)

○年間皆出席者

11 年 嶺岸 禮三君 8 年 本間喜美子君
6 年 石田 雄君

12 月 100%以上出席者

200% 藤川享胤君
175% 丸山隆志君 真島吉也君 佐藤孝子君
150% 秦 幸助君 樋渡美智子君 加藤 功君
松浦 覚君 越智 茂昭君 富樫松夫君
富田喜美子君

125% 本間喜美子君 阿部純次君 本間昭吉君
石田 雄君 佐々木喆彦君 桜井 隆君
塚原初男君

100% 阿蘇司朗君 若生恒吉君 加藤恒介君
嶺岸禮三君 白幡憲一郎君 佐藤友行君

スマイル

高橋良士君 X'mas の写真有難うございました。

松浦 覚君 1/14 ~ 15 と阿蘇司朗先輩と一緒に
越前ガニを食べに、福井に行ってきました。

藤川享胤君 横浜の桐蔭高校の野球部が、甲子園に行きたいということで話を聞きにきました。